

ホワイトハッカーが解説する“経営情報のDX” 「電子申請のトリセツ」第3弾では、介護事業所の経営情報をサポート ～かんたんにまとめる、エクセル活用術を紹介～



今年度から義務化された経営情報の報告をサポート

介護業界の電子化や公表化を支援する公表システムサポート株式会社（東京都新宿区）では、2025年2月25日より、「電子申請のトリセツ」経営情報サポートプランをリリースします。

「電子申請のトリセツ」経営情報サポートプランは

介護事業所の経営情報にフォーカスして、基本的な制度やシステムの紹介から、報告するデータを用意する手順、さらにシステムで登録する操作やQ&Aなどを解説しています。

- ・URL： https://www.kaigokensaku.net/support-plan/finance_member/
- ・対象者：介護事業所の代表者や管理者
- ・主な内容：経営報告を解説するスライド、操作手順のショートムービー、よくある質問と回答など



こちらより



「経営情報をサポートプラン」の解説コンテンツより、ポイント紹介

経営情報サポートプランの「ステップ2：経営情報の用意」では、経営情報の報告について、介護事業所の目線で、事前を用意した方が良い情報をまとめています。

これまでに当社が、質問や問い合わせをうかがって対応をしている中で、エクセルで整理/集約した方が管理しやすく、経営報告が効率化できるメリットがあります。

エクセルで経営情報を管理するポイント

1. 経営情報を整理・集約する管理表へ
2. グループ全体で、情報を一元管理へ
3. エクセル変換で、①ファイル登録版へ

》》》詳しい内容は、続くページへ



<関係者の方からのお問い合わせ先>

「公表システムサポート」事務局 MAIL： info@kaigokensaku.net WEB： <https://www.kaigokensaku.net/>

ホワイトハッカーが解説する“経営情報のDX”

1. 経営情報を整理・集約する管理表へ

介護事業所が報告する経営情報は、多岐に渡る内容で、介護事業所の基本情報から会計や人事労務も含まれるため、このように経営情報を整理/集約する管理表があると便利です。

エクセルの管理表をまとめれば、その情報をシステムで報告しやすい

エクセルで整理/集約する管理表(一部、入力例)

2. グループ全体で、情報を一元管理へ

またグループ法人や複合施設のように、多く事業所を展開する場合は、各事業所の情報をこのように情報を一元管理しておけば、法人・事業所ともに、今後の経営報告が効率化できるメリットがあります。

各事業所を一元管理して、事業内容や会計や人事労務を「見える化」

エクセルで一元管理する管理表(複数事業所グループの場合)

3. エクセル変換で、①ファイル登録版へ

さらにエクセルで整理/集約した管理表の情報を元に、必要なデータに分割して、経営情報 DB システムに合わせたファイル形式に変換すれば、①ファイル登録版で報告できる。(手間が少なく、入力ミスのリスクが少ない)

経営情報 DB システムを利用して、効率的な①ファイル登録版で報告しやすい

データ形式の変換 IF01:損益計算書等データ

エクセルの管理表より
・分類1. 事業所又は施設の名称、所在地その他の基本情報
・分類2. 事業所又は施設の収益及び費用の内容

経営情報 DB システムで報告する方法は、①ファイル登録版と②画面入力版のいずれかになります。

いずれも経営情報を報告することは共通ですが、①ファイル登録版の方が、事業所の基本情報や会計に係るデータを登録する手間が少なく、入力ミスのリスクが少ないメリットがあります。

特にグループ法人や複合施設のように、報告する事業所が多くその金額が大きい場合は、これらの手間やリスクが大きく影響してきます。

そこでワンポイント！

・エクセルで用意した経営情報データを、この経営情報 DB システムに合わせたファイル形式に変換できれば、効率的な①ファイル登録版で報告できることになります。

ただし要チェック！！

・そのファイル変換は、会計に係るデータやシステムに詳しい方向けになり、エクセルを元に、データのレイアウトやファイルの形式を変換していくものになります。

・経営情報の報告については、各自の介護事業所が責任を持って手続きしてください。(当サイト上にも、利用規約として免責事項や禁止事項等を定めています)

<関係者の方からのお問い合わせ先>

「公表システムサポート」事務局 MAIL : info@kaigokensaku.net WEB : https://www.kaigokensaku.net/

経営情報を分かりやすく整理するエクセル活用術

公表システムサポートの独自コンテンツ

基本編：報告データの分類
報告するデータは、大きく4つの分類に分かれて、具体的な項目や内訳へ展開していきます。

分類	主な内容	項目数
1. 事業所又は施設の基本情報 その他の基本情報	法人・事業所の名称や特定番号、会計・経理の基幹など	8カ所
2. 事業所又は施設の収益及び費用の内容 収益、費用など	介護サービス事業/他事業に係る収益、費用など	31カ所
3. 事業所又は施設の職員の職種別人数 その他の人員に関する事項	職員の職種別人数、給与など	38カ所（変動）
4. その他必要な事項	介護サービス事業/他事業に係る情報など	7カ所

- 4つの分類ごとに、具体的な項目や内訳へ展開していきます
- 1事業所当たり、**総計185カ所近くの項目数**になりますので、事前準備が必要

活用編：エクセルで管理（1）
経営データの分類や項目を踏まえて、このように情報を整理/集約するエクセルがあると、管理しやすくなります。
エクセルで整理/集約する管理表（一覧、入力例）

応用編：エクセルを変換（2）
IF01：損益計算書等データには、法人・事業所の基本情報と会計に係る情報が展開します。

データ構成・仕様 IF01:損益計算書等データ

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1. 事業所又は施設の基本情報	法人名称	事業所名称	所在地	特定番号	法人種別	業種	事業所種別	事業所形態	事業所形態区分	事業所形態区分2	事業所形態区分3	事業所形態区分4	事業所形態区分5	事業所形態区分6	事業所形態区分7	事業所形態区分8	事業所形態区分9	事業所形態区分10	事業所形態区分11	事業所形態区分12
2. 事業所又は施設の収益及び費用の内容	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用

- 1行目は、法人・事業所の基本情報となるインターフェース項目
- 2行目以降は、会計に係る情報として、損益計算書も取られる勘定科目が続く
(報告する勘定科目のデータ項目に応じて、種別を展開する)

コンテンツの内容は、主に報告するデータの構成や管理方法になりますので、その内容となる基本情報や会計、人事労務に係る情報は、各事業所にて用意してください。

これから「経営情報の報告」を準備するケースや、手続きを試してみたが途中で止まってしまったケースなど、経営情報の整理/集約する参考情報としてご覧ください。

事前の連絡事項

- ・当社が制作したコンテンツになりますので、他への転用や利用は避けてください。
- ・経営情報の報告については、各自の介護事業所が責任を持って手続きしてください。
(当サイト上にも、利用規約として免責事項や禁止事項等を定めています)

エクセルの管理表をプレゼント

「経営情報サポートプラン」の会員コンテンツでは、エクセルの管理表をダウンロードできます。

》》》経営情報サポートプランはこちら

https://www.kaigokensaku.net/support-plan/finance_member/

エクセルの管理表をプレゼント

「経営情報サポートプラン」の会員コンテンツでは、エクセルの管理表をダウンロードできます。

経営情報の管理表（エクセル）

経営情報を分かりやすく整理するエクセル活用術

経営報告のお試しサポート

新宿区の介護事業所を対象に、報告手続きのコツや参考資料など、お試しサポートをしています。

》》》経営報告のお試しサポートはこちら(問い合わせフォームより)

<https://www.kaigokensaku.net/contact/>

経営報告のお試しサポート

新宿区の介護事業所を対象に、報告手続きのコツや参考資料など、お試しサポートをしています。

経営報告のお試しサポート（無料）

手続きや操作のサポート

ケース事例（ユーザーの声）

経営報告の手続きを説明
報告向けのエクセルを用意
システムでの報告や操作

・お試しモニターの評価や感想

1回～2回に打ち合わせで、経営報告が済ませられます。

新宿区の事業所向けに、5月末までに6～7事業所ほどを想定

プレスリリースについて【お問合せ先】

「公表システムサポート」運営事務局

・所在地：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-32-10

新宿区立高田馬場創業支援センター

・事務局（代表）：高瀬 誠

・連絡先：<mailto:info@kaigokensaku.net>

・WEB：<https://www.kaigokensaku.net/>

公表システムサポート
ギューンとDX!



公表システムサポート
ギューンとDX!

介護支援/介護実務サービス
電子申請/公表システム/公表サポート

公表システムサポートは、自治体と事業者向けに、電子化&公表化をサポートしています!

電子申請 公表システム

<関係者の方からのお問い合わせ先>

「公表システムサポート」事務局 MAIL：info@kaigokensaku.net WEB：<https://www.kaigokensaku.net/>